



ふくろう谷の 福来呂だよ



せせらぎの湯
初イベント

今年の大寒は1月20日。
大寒のたまごは、産卵数が少ない為
栄養価が高く、黄味の黄色にらんで
食べると『一年間カゼを引かず、金運が
アップする』と言われている。



大寒にたまごフェア

開催しました。

せせらぎの湯では、1/20(月)と1/21(火)
の2日間、地元特産市川町の
「タズミのたまご」の6コ入パックを
プレゼントしました。

皆様に素晴らしい年が訪れようように...



願い事を書いた木札を手に笑顔の柳瀬会長(手前)ら

姫路城大天守の西大
柱になった笠形神社
(市川町上車尾、標高
約640m)のヒノキ
を、「運命の木」と名
を、「同神社を観光地
として売り込む町観光
協会と町商工会が、神
社拜殿に「運命の箱」
を設けた。木札に願
い事を書いて奉納して
もらう。

運命の箱に願い事を

市川

笠形神社「出会いあるかも」

この逸話にちなん
で、神社への参拝客を
増やそうと「運命の箱」
を企画した。
参拝者には、100
円をさい銭箱に入れて
もらい、町内産のヒノ

ヒノキは姫路城「昭
和の大修理」の際切
り出された。いったん
は大柱の候補から外さ
れたが、後に岐阜県産
のヒノキと組み合わせ
られて大柱になったこ
から、町観光協会など
は「運命の木」と呼ん
でいる。

キを輪切りにして作っ
た札(直径12×15cm、
厚さ2cm)に無病息災
や受験合格などの願
いを書き込んでもらう。

笠形神社は、ここから
約3kmの所にある笠形山の
中腹にあります。(登山口から
車で10分→徒歩5分)

柳瀬一平・観光協会
長(57)は「運命の人」
との出会いも願ってみ
ては」と呼び掛ける。
(有島弘記)

2013.12.28
神戸新聞刊

門前売店 旬情報

今、門前の売店では、
地元の方の手づくりの
お漬物や納豆がよく売れ
ています。田舎の昔ながらの味は、
お土産にしても喜ばれますね。



ガンバレ
受験生!!

記憶力向上には、朝ごはんは
『卵かけ納豆ごはん』がベスト!

米・卵・納豆には、記憶力とよく相
しシヤンが含まれているからです。
地元タズミのたまごと納豆、米と
合わせて食べれば、きっと受験生の
強い味方に...

お知らせ

3月に予定しておりました恒例のほろみつフェアは、ほろみつの採り量が少ない為
お休みさせて頂くことになりました。回数券キャンペーンにとうとう期待!!